

成功する企業、学校にはマスコットキャラクターロゴ
マークがあるのではないか？

2024 年 1 1 月 1 9 日

3 年〇組〇番 〇〇〇〇

3 年〇組〇番 〇〇〇〇

3 年〇組〇番 〇〇〇〇

1 問いの背景

私たちが日々生活していく中で、コカ・コーラやサントリーなどのペットボトルを購入したり、飲み物をのんだりしたときに、絶対に“コカ・コーラ”や“サントリー”という企業の名前やマークのようなものを見つけませんか？僕はこう思いました、なぜ毎回こいつらは毎回いるのだ？と。

また、他の製品でもそれは同じであると思った。例えば、僕が疲れたときとか冬、免疫をつけている感が出したい時に飲むヤクルト、R1、他には、バレンタインの時期にスーパーやコンビニでさえもよく見る板チョコレート。あのチョコには明治の“Meiji”と書いてある。

それはなぜだろうかと考えた。そしてそれは、特定のビジュアル的な要素が必要としているのではないのか？と思い、では、特定のビジュアル的要素とは何か、わかりやすくしようと思い改めて調べた。

特定のビジュアル的要素と簡単に話し始めたが、特定のビジュアル的要素とは、先ほど挙げた企業にも絶対にあるロゴマークや会社のシンボルとなるものである。それを僕は、特定のビジュアル的要素として判断することにした。そして、それは高校や大学また、小学校や中学校までも同じではあるのではないかと思い調べ始めた。最初調べ始めたら、学校には校章があるものの、マスコットキャラクターやロゴマークのようなものがなかった。それは岩倉総合高校でも同じであり、昔からの校章しかなく、かわいげのあるマスコットキャラクターや岩倉総合といえど…というようなビジュアル的な要素は持ち合わせてはいなかった。



ではなぜほかの（校章以外の）学校を表す要素を持っていないのかと、とても疑問だった。そして、その考えから、岩倉総合にマスコットキャラクターを導入したいと考え、他の学校に要るのか、居るのか、ということをもまずは調べた。要るのか、という問いでは、学校にマスコットキャラクターが必要なのか、それとも必要がない理由があるのかと調べた。居るのかではいろいろな学校にはマスコットキャラクターが導入されているのかを調べた。

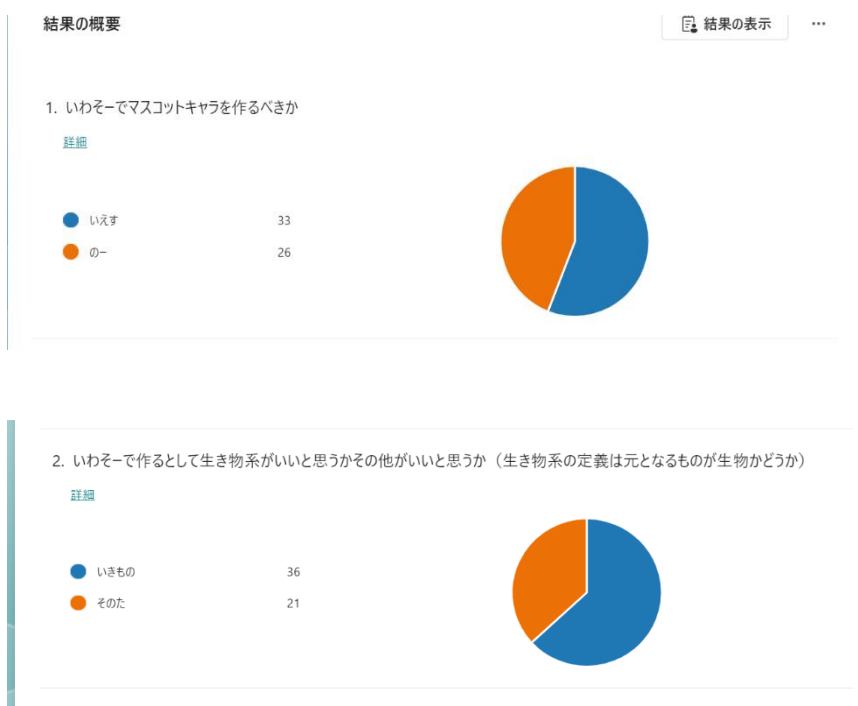
2 方法

まず、インターネットで各企業のロゴマークや各社のキャラクターを調べた。その中で様々な大学を調べることで、様々な大学にはマスコットキャラクターが居ることを確認できたが、各高校にはマスコットキャラクターがおらず、岩倉総合周りの高校にもいないことが確認できた。数少ない学校ではあるが、高校と大学が一貫となっている学校には大学同様、高校にもマスコットキャラクターが居ることが確認できた。

そして、その中で、岩倉総合にはマスコットキャラクターが必要なのではないか。という考え（問い）が生まれた。この問いはマスコットキャラクターの利点や、学校を運営する上でとてもあっている。詳しく言えば、学校が中学生を対象に人員（いわゆる生徒）を募集する際に少しでも印象になるように、少しでもビジュアル的要素を組み込もうというところでとても合っているためこの問いを立てた。

3 結果

結果としては必要である。という結論を立てた。そして、自分たちでマスコットキャラクターを作ることまでできた。自分たちがマスコットキャラクターを作るうえで、アンケートで岩倉総合高校には、どんな要素を組み込む必要があるかと学年に聞き、岩倉総合の多様な要素をどのように組み込むかを考えた。岩倉総合は、簿記系、情報系、美術系など様々な要素がありどんな情報を入れるべきか大変苦労した。



そして、なぜ必要なのかをここで説明すると、まず、マスコットキャラクターを作ること、一度見た人に対してマスコットキャラのイメージをつけることができたり、キャラクターが居るだけで視界に入りやすくなったりするなど様々な効果があるとアンケート結果に現れたり、論文であらわされているためである。それは日常生活でも同じであると思う。例えば、ラーメン屋があったとして、そのラーメン屋を自転車で横を通りすぎるときもし少しでも空腹感があるならそのラーメン屋がずっと頭に残るだろう。それと似たようなことをマスコットキャラやロゴマークで起こそうという考えである。次に、マスコットキャラクターを作ること、今まで岩倉総合にいなかったマスコットキャラクターができ、ホームページなど様々な学校の要素に組み込むことができる。岩倉総合には現在更新頻度がかなりよくいろんな生徒や部活を取り上げているインスタグラムのアカウントがある。僕自身もそのインスタグラムに何度か載ったことがあり、例えば球技大会や部活の試合などとても学校の活動がよくわかりやすく更新されている。そこにマスコットキャラクターが居たらどうだろうか。岩倉総合の授業の一環としてマスコットを自由自在に操れるようにするのはどうだろうか。いろんな選択肢が増えると思った。



図表4.キャラクターが商品や広告に使われることで、どんな効果が見込めるか

男女3-74歳全体 (N=4500)

Q.「キャラクター」が、パッケージ・おまけなどで商品に付いたり、広告で使われることで、その商品や広告についてどのように感じになりますか？

《注目・好意・記憶》

目にとまりやすくなる	63.6
意識しなくても、つい視野に入ってくる	52.9
キャラクターを見かけた時に、その企業や商品の広告が思い浮かびやすくなる	52.2
その企業や商品を身近に感じる	47.6
その企業や商品に好感を持つ	46.6
どんな人にも、幅広く受け入れられやすい	46.6
言っていることが、記憶に残りやすくなる	45.5
家族向けや子ども向けの商品への興味が高まる	45.5
同じキャラクターが、長期間にわたってその企業や商品の広告に出演し続けていても、飽きがこない	45.1
その企業や商品にセンスのよさを感じる	39.2

《探索・書込み・購入喚起》

その企業の商品をはしくなる・サービスを利用したくなる	36.8
どんな企業や商品・サービスなのか知りたくなる	36.2
その企業の活動を、応援したくなる	35.3
その企業の商品・サービスを、購入・利用し続けたいと思う	33.4
その企業に関する情報を知りたくなる	29.8

その企業のウェブサイトを見てみたくなる	26.0
ネット（掲示板、ブログ、mixi、Twitter、Facebook、LINEなど）に書き込みみたくなる	16.8

《安心感・信頼・評判》

言っていることが、わかりやすくなる	38.4
その企業や商品を安心感のあるものだと感じる	35.9
その企業や商品が世間や周囲で評判がよいと感じる	35.2
その企業や商品に主張やこだわりがあると感じる	33.2
その企業や商品を信頼できるものだと感じる	32.0
言っていることが自分や家族に向けられている・関係ありそうな気がする	28.8

《話題共有・拡散》

家族や友人との共通の話題になる	40.1
言っていることを見たり聞いたりする気になる	35.8
家族や友人知人など、まわりの人たちに話したくなる	33.0

(表中スコアは、男女3-74歳全体での、4段階評価のうちTOP2「かなり当てはまる」+「まあ当てはまる」計)

※キャラクター・パワーリサーチ2017-2018より(2018年3月に全国の男女3-74歳計4,500人に実施)

※キャラクターバウンスサーチ2017-2018より(2018年3月に全国の男女3-74歳計4,500人に実施)

4 結論

まず初めの問いから考えると、成功する企業にはマスコットキャラクターがいて、また、有名な大学などにもマスコットキャラクターがいる。なので、各高校にもマスコットキャラクターが必要であると考えた。だがマスコットキャラクターを作るとき、よい画家などをうまく見つけられなかったため、あまりきれいなマスコットキャラクターを描くことができなかった。そのため、駄作といわれてもしかたがないようなマスコットキャラクターができてしまったので、美術部などの絵が上手な人にお願いするべきだとおもった。また、岩倉総合高校にマスコットキャラクターを導入したいと思いこの探求テーマにしたが駄作なマスコットキャラクターができたためこの思いは挫折しようと思った。

5 感想

今回のマスコットキャラクターや企業のロゴマークを調べるうえで、まず身近な岩倉総合高校から調べたが、岩倉総合高校やほかの高校、大学など様々な違いがあり、他の高校でもマスコットキャラクターを導入する、しないなどいろいろな議論が調べた中であったことを知り、岩倉総合高校内にもそのような議論を起こしたいと思った。ですが、岩倉総合高校には高校を愛している人があまり少なく、マスコットキャラクターを作ろうなどということにはあまり熱心にならないため岩倉総合にマスコットキャラクターを作ることが無理だと分かった。また、大学にはマスコットキャラクターがいて様々な大学の特徴を生かしたキャラが作成されており、とても高校とは違うと思った。また、僕自身高校卒業後大学に進学する予定なので、高校とのマスコットキャラの違いをとらえつつ、大学のマスコットキャラクターグッズをたくさん使ってみたいと思う。

6 参考文献

データでわかった、キャラクターが提供する体験と効果の実像 | マンガ・キャラクター 活用の極意と最新事情<第2回> | 講談社 C-station (kodansha.net)

[フロンティアプロジェクト \(タイトル\) \(kochi-tech.ac.jp\)](http://kochi-tech.ac.jp)

